

# EMP連携講義

## 「ビジネスや行政の最前線から」

授業科目名: 多文化共生・統合人間学演習 I

### 講義概要

東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム(EMP)修了生を中心にした講師が、実務において様々な異文化間のコンフリクトをいかに乗り越えて(あるいは逆手にとって)きたのか、海外はじめ豊富な経験とともに、現在、現場が取り組む課題を語ります。「知」の世界とビジネスの最前線の接点となる場として、受講生の活発な議論を期待します。

### 受講資格

本学大学院生(修士・博士)は履修登録が可能です。他学部・学科からの履修も可能です。本学教職員・学生(学部生含む)の単発的な聴講も歓迎します(事前手続き不要)。

### 講義予定

木曜6限 18:45-20:30

教室: 駒場キャンパス 21KOMCEE West K401 教室

4月19日 戸矢 理衣奈 **東京大学 IHS特任講師 (オリエンテーション)**

26日 山口 英一 **住友商事株式会社 人材・総務・法務グループ ニューヨーク州弁護士**  
「グローバル社会と契約書のデザイン～涉外契約あるある～」

5月10日 山本 修 **ユニゾン・キャピタル株式会社 パートナー**  
「バブルとは何か? : 思想としての現代ファイナンス理論」

17日 橋詰 友二 **株式会社H&H葛飾 代表取締役、看護師、医療経営学修士**  
「精神科医療・看護の現状とあるべき姿を考える」

24日 松本 勝男 **国際協力機構 南アジア部審議役兼次長**  
「日本の開発援助の実態と課題」

6月 7日 清水 陽子 **現代芸術家、生物化学研究者、Lab+1e代表**  
「科学と芸術の融合—新しい切り口で社会を変革する」

14日 茨木 誠一 **三菱重工業(株) 総合研究所 流体研究部 次長**  
「自動車の低炭素化に貢献するターボチャージャー、世界に挑む技術開発」

21日 原田 志保 **スタンフォード大学アジア太平洋研究所 元事務局長**  
「職業分野としてのNPO—米国における教育と仕事の実例」

28日 藤崎 雄二郎 **財務省主計局 主計企画官**  
「日本の財政の現状について」

7月 5日 木村 敬 **内閣府地方創生推進事務局 企画官**  
「今、何故日本に「地方創生」が必要なのか」

12日 増島 雅和 **森・濱田松本法律事務所 パートナー 弁護士**  
「専門をレバレッジするとは—シリコンバレーに見る制度ハックとイノベーション—」

※講師のやむをえぬ事情により、日程が変更になる場合がありますので、随時IHSホームページ (<http://ihs.c.u-tokyo.ac.jp/ja/>) をご覧ください。また、写真・映像・音声などを記録することとその記録されたものをプログラム活動で使用できる可能性があることをご了承いただいた上でご参加ください。

問い合わせ先：  
[info@ihs.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:info@ihs.c.u-tokyo.ac.jp)